

# ヨーロッパモビリティウィーク & カーフリーデー

## 実施状況報告

# 2014

オーステルンド市（スウェーデン）

ヨーロッパモビリティウィークアワード  
2014受賞



写真：European Mobilty Week 公式 HP より抜粋

### 2014年のテーマ

「Our Streets, Our Choice（私たちのみちは、私たちの選択で）」

### ヨーロッパモビリティウィークへの参加都市分布図（2014年）

■ 実施都市



#### ■ヨーロッパ 2000

・アルバニア	1	・フランス	99	・ノルウェイ	18
・アンドラ	2	・ドイツ	8	・ポーランド	10
・オーストリア	535	・ギリシャ	21	・ポルトガル	73
・ベルギー	30	・ハンガリー	145	・ルーマニア	36
・ボスニアヘルツェゴビナ	1	・アイスランド	7	・ロシア	16
・ブルガリア	29	・アイルランド	2	・セルビア	10
・クロアチア	16	・イタリア	133	・スロバキア	28
・キプロス	9	・コソボ	1	・スロベニア	38
・チェコ	29	・ラトビア	7	・スペイン	490
・デンマーク	1	・リトアニア	11	・スウェーデン	87
・エストニア	2	・ルクセンブルク	28	・スイス	2
・フィンランド	27	・マルタ共和国	6	・トルコ	2
・マケドニア共和国	5	・モンテネグロ	2	・ウクライナ	9
		・オランダ	14	・イギリス	10

■アジア 11

・日本 11

#### ■南アメリカ 2

・ブラジル 1  
・エクアドル 1

ヨーロッパモビリティウィーク  
参加都市数 2014  
2013都市



# 日本では 11 都市 で開催されました！

EMW & CFD 2014 参加都市と実施形態の概要

	主催団体	都市名	主催	
			行政	市民
1	交通を考える研究会	仙台市		●
2	さいたまカーフリーデー実行委員会	さいたま市	●	●
3	NPO 法人横浜カーフリーデー実行委員会	横浜市		●
4	歩行者と自転車のまちを考える会	逗子市		●
5	松本市ノーマイカーデー推進市民会議	松本市	●	●
6	カーフリーデーふくい実行委員会	福井市		●
7	愛知県豊橋市役所	豊橋市	●	
8	自転車文化タウンづくりの会	大阪市		●
9	京都カーフリーデー実行委員会	京都市		●
10	カーフリーデー高松推進協議会	高松市	●	
11	なはモビリティウィーク&カーフリーデー実行委員会	那覇市	●	●

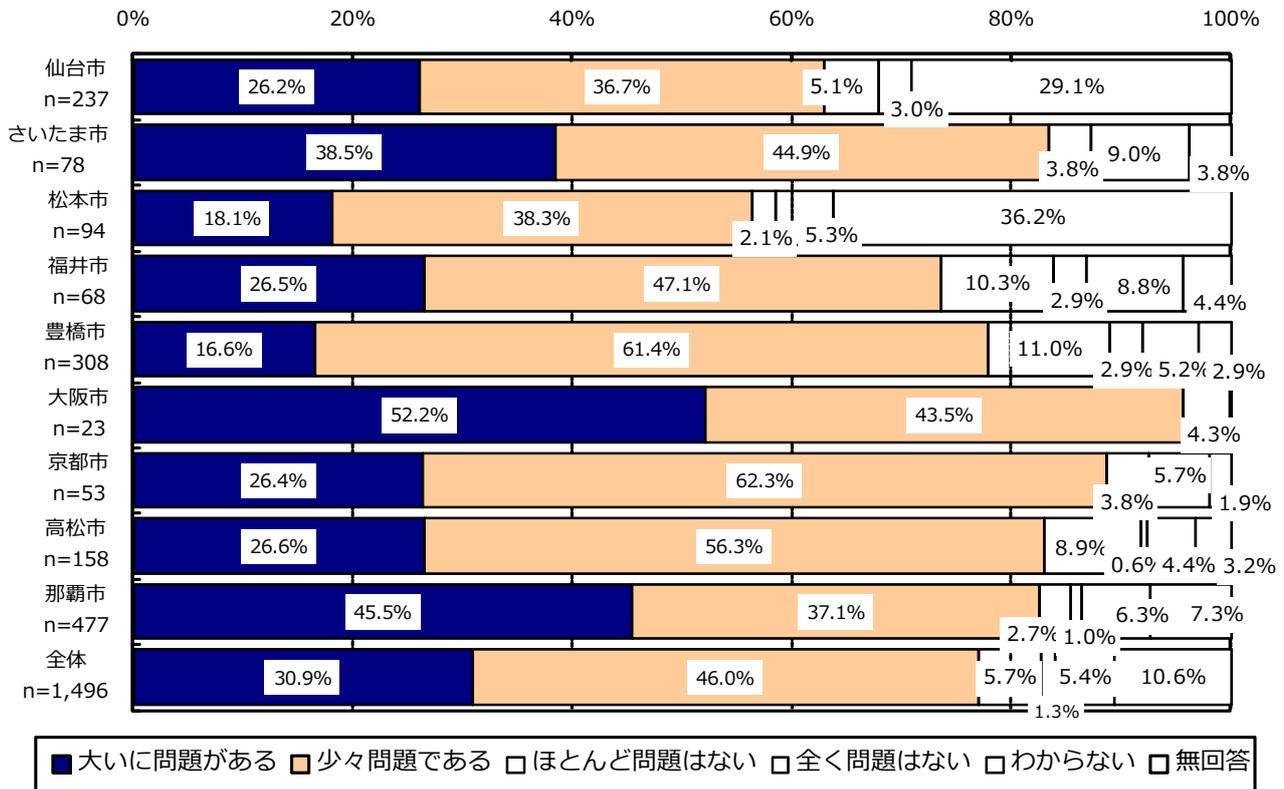
● ...実施都市のある県  
 青色...行政主催  
 赤色...市民団体主催



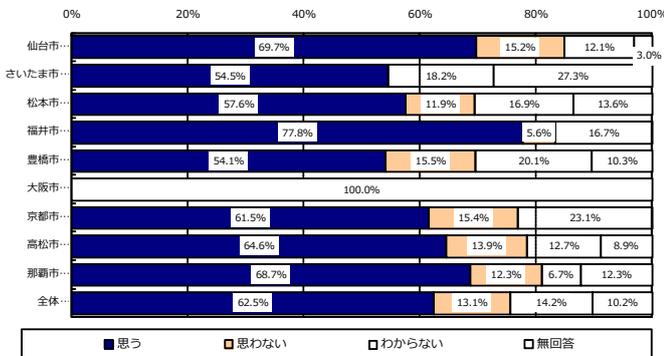


日本では、2014年は11都市の参加都市がありました。それぞれの地域での活動の広がりにより、カーフリーデーが徐々に広まりつつあります。この取組が、持続可能な都市交通政策の発展に向けた、市民の意識変革に寄与するような活動としても普及していくために、市民意向等を把握しながら進めていきたいと思ひます。

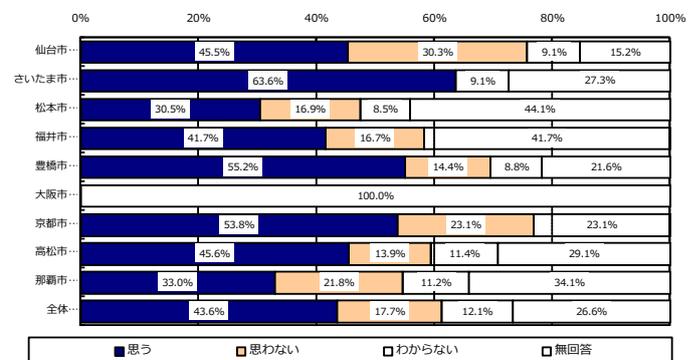
●自動車交通は中心市街地にとって問題だと思ひますか？



●公共交通の利便性が向上した場合、自動車から移動手段を替えようと思ひますか？



●自転車の利便性が向上した場合、自動車から移動手段を替えようと思ひますか？



【カーフリーデーアンケート 2014】

実施都市：上記9都市

調査日：各都市カーフリーデーイベント実施日

※その他アンケート結果に関しては、カーフリーデージャパンまでお問い合わせ下さい



## ●仙台市●

実施主体：交通を考える研究会  
(市民団体)

### モビリティウィーク (9/16-22)

9/16-22 初心者むけ路線バス案内(時刻表掲示と冊子配布)

期間外：モビリティウィーク関連企画実施

- 9/20-30 「クルマ中心の生活を見直していこうよ」展
  - ・MW&CFDや路線バス・自転車利用等のPR
  - ・「クルマの使い方を見直そう」のメッセージ発信
- 9/20 「魅力がいっぱい！交通フェスタ2014」に出展
  - ・「上手に使おう バス・自転車 クイズコーナー」ブースを出展



仙台駅前バスプールでの「バス使い冊子」の配布



EMW&CFD パネル展示の様子

宮城県仙台市。今年で5回目の参加です。

交通を考える研究会の皆さんは、クルマに頼らなくても快適に移動できる街になるようお願いをこめ、様々な場所で長期にわたるPR活動を行いました。

モビリティウィーク期間を含む9/14～30は、仙台駅前にて路線バスに不慣れな人等が、今後バスを上手に利用するキッカケとなるように「初心者向け時刻表(系統図)」の掲示と、冊子の配布を行いました。9/20～30には、市民活動サポートセンターにて「クルマ中心の生活を見直していこうよ」展を実施。仙台市中心部での「クルマの使い方を見直そう」というメッセージを発信しました。

また、9/20には関連イベントとして「魅力いっぱい！交通フェスタ2014」(仙台市主催)にブースを出展し、「モビリティウィーク&カーフリーデー」のPRを行い、来場者にバスや自転車の上手な利用について考えてもらいました。

チラシ・写真提供：交通を考える研究会



## ●さいたま市●

まちづくり貢献賞！  
カーフリーデーベストショット賞！

実施主体：さいたまカーフリーデー実行委員会  
(官・民・学)

### モビリティウィーク (9/16-22)

- 9/16-22 ポスター掲示・チラシ配布  
パネル展示
- 9/19 ノーマイカーデー
- 9/20 カーフリーデー(オープンカフェのみ)  
バスの日
- 9/21 カーフリーデー



カーフリーエリアの様子



オープンカフェなどの様子

埼玉県さいたま市。今年で8回目の参加です。

9月20、21日にカーフリーデーを開催、大宮駅西口周辺の道路を車両通行止めにして、おもてなしゾーンと称するオープンカフェ空間が創出されました。今回は新たに「体験教室エリア」を設け、地元の高中生や商店が協力して様々な体験教室が企画・運営され、地域の賑わい創出に貢献しました。

その他にも、さいたま市コミュニティサイクルの試乗体験や出張会員登録会、「2014 ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム」、「サイクルフェスタ」のPRやコミュニティバスの展示・試乗体験など様々なイベントも行われ、楽しみながら学べる催しを通じて、「街中における車の使い方」を見直すきっかけづくりが行われました。



チラシ提供：さいたまカーフリーデー実行委員会





## 横浜市

カーフリーデーベストショット賞！

実施主体：NPO法人横浜カーフリーデー実行委員会  
(様々な団体・企業・個人による市民団体)

### モビリティウィーク (9/16-22)

9/23 カーフリーデー



ミドリムシのバイオ燃料で走るバス



カーフリーエリアの様子



神奈川県横浜市。今年で11回目の参加です。

9/23(祝)にカーフリーデーを実施、横浜公園と通行止めにした日本大通りの会場では、公共交通、自転車、環境に関する展示や子ども向けのイベントが多数行われました。

一輪車のパフォーマンスやちびっこバス、路線バスの運転席体験、ミニ白バイ、自転車シミュレーション、アシスト自転車の試乗、今年初参加のミドリムシのバイオ燃料バスの展示やチーム右京の競技用自転車展示。車よりも「人、自転車、憩いの空間」を優先するカーフリーデーゾーンを体験し、街の魅力を再発見してもらおうというイベントが行われました。

また、広報においてはタイムリーな情報を簡単に発信、また双方向のコミュニケーションもできる、有力なツールとしてフェイスブックの活用も開始されました。

チラシ提供：NPO法人横浜カーフリーデー実行委員会

## 逗子市

実施主体：歩行者と自転車のまちを考える会  
(市民団体)

### モビリティウィーク (9/16-22)

9/16-22 まちなか交通アンケート実施

9/22 カーフリーデー

ー関連イベントー

9/23 シンポジウム



駅前特設ブースの様子



9/23シンポジウムの様子



神奈川県逗子市。今年で6回目の参加です。

今年も逗子市、交通安全協会、地元商店街と共に協力し各活動が実施されました。9/16~22には、逗子駅前にてカーフリーデーの案内やアンケートの配布、9/22は駅前広場に特設ブースを設置し、アンケートの実施と共に、カーフリーデーのパネル展示が行われました。

また9/23には連携イベントとして、逗子市主催のシンポジウムが実施され、「歩行者・自転車・車の共存」をテーマに、地区交通・交通まちづくりの専門家による講演が行われました。また、パネルディスカッションにおいては市長や専門家、市民等を交え逗子市の交通について様々な話し合いが行われました。

チラシ提供：歩行者と自転車のまちを考える会



# 松本市

イベント・プロジェクト賞！  
カーフリーデーベストショット賞！

実施主体：松本市ノーマイカーデー推進市民会議  
(行政支援の市民団体)

## モビリティウィーク (9/16-22)

- 9/16-23 モビリティウィーク&カーフリーデーの啓発  
市内均衡路線バス100円運行
- 9/17 「ノーマイカーデー街頭キャンペーン」チラシ配布
- 9/19 「ノーマイカー通勤統一実施日」  
各企業による統一実施・検証
- 9/21 カーフリーデー



オープンカフェなどの様子



トランジットモール社会実験の様子



長野県松本市。今年で11回目の参加です。

9/21のカーフリーデーでは、4つの通りをカーフリーエリアに設定し、各通りでオープンカフェや街角コンサートなどが行われました。また、今年は市民団体主催のイベントとも協力し、普段は公共交通を利用しない市民に対しての利用促進を促しました。



一昨年に引き続き、大名町通りでトランジットモールも実施。前回、バスは一方通行とし反対方向のバスは他の道路を迂回するように実施されましたが、今回はバスを迂回させず交互通行とするトランジットモールが実施されました。

モビリティウィーク期間中は、市内路線バスを100円で運行、バスの利用により協力商店で特典が得られるキャンペーンを行い、バスの利用を促しました。また今年はコミュニティラジオ局の協力により、カーフリーデー会場からの中継を行い、イベントの状況や趣旨が広く周知されました。

チラシ・写真提供：松本市ノーマイカーデー推進市民会議

## カーフリーデー・ジャパンと松本市の協働企画／一般社団法人セブン・イレブン記念財団助成事業

# 【「人と地球にやさしい交通」パネル・ポスター展示、パンフレット配布、アンケート実施】

8月に松本市にて「人と地球にやさしい交通」ワークショップを実施し、松本市の皆さんにご協力いただき、交通手段による必要空間面積の違いがわかる写真を撮影しました。

そして、その写真を用いて、交通手段により地球環境・まちに与える影響を説明し、交通について考えてもらうきっかけとなるようなパネル・ポスターなどを作成しました。

ポスター・パンフレット・ポストカードは各参加団体に配送し、カーフリーデーの啓発活動に活用していただきました。さらにワークショップを実施した松本市では、パネル展示やアンケートも実施されました。(モビリティウィーク期間には松本駅にてパネル展示、カーフリーデー当日は観光案内所でパネル展示、会場内を回りアンケートを実施しました。)





# 福井市

カーフリーデーベストショット賞！

主催：カーフリーデーふくい実行委員会  
(市民団体)



モビリティウィーク (9/16-22)  
9/16-19 モビリティウィーク パネル展  
9/20・21 カーフリーデー

福井県福井市。今年で8回目の参加です。県庁、市庁にて「モビリティウィークふくい2014」(9/16-19)として、モビリティウィーク&カーフリーデーパネル展を実施。県及び市の交通施策の紹介と合わせてカーフリーデーの紹介およびイベントを事前告知し、

多くの県庁、市役所利用者へのPRが行われました。

9/20・21の「カーフリーデーふくい2014」は福井駅前にて実施。今年は新たにバス・電車のフリーキップを利用しお出かけする「バス電車でちょい旅」イベントが行われました。

また、福井市地域交通課と協力し公共交通の役割・利用の説明をするお出かけ教室、交通まちづくりやレンタサイクル、路面電車の紹介をするブースも設けられ、たくさんの来場者で賑わいました。

関連イベントとして10/5に実施された「まちフェス」においても、パネル展示やバス電車のお出かけ教室、「バス電車でちょい旅」などのイベントが行われました。



バスの乗り方教室の様子



モビリティセンターの様子

チラシ・写真提供：カーフリーデーふくい実行委員会

# 豊橋市

カーフリーデーベストショット賞！

実施主体：愛知県豊橋市役所  
(行政主催)

モビリティウィーク (9/16-22)  
9/16-22 パネル展示、市職員のエコ通勤  
9/20 カーフリーデー



オープニングセレモニー記念撮影の様子



自転車シミュレーターの様子

愛知県豊橋市。今年で2回目の参加です。

9/16～22はモビリティウィークとして、主要公共施設などで、カーフリーデーや豊橋市交通施策のパネル展示やチラシを配布。また、豊橋市職員における積極的なエコ通勤も実施されました。

9/20には文化交流施設のこども未来館にてカーフリーデーが行われました。昨年も好評だった「バスぬりえエコバック」や「乗って体感「ミニ電車」」、今年新たに実施した「タクシー運転手体験」、自転車の安全な乗り方を体験することができる「自転車シミュレーター」などが実施されました。

その他にも、カーフリーデーのパネル展示やクイズ、カーフリー宣言の募集、中部運輸局施策、豊橋市公共交通施策や愛知県が進める「エコモビリティ ライフ」に関するパネル展示も行われました。また今年では来場者へ帰りに利用できる公共交通のきっぷを配布する新しい企画も行われました。



チラシ・写真提供：豊橋市役所



# 大阪市

主催：自転車文化タウンづくりの会  
(市民団体)



大阪府大阪市。  
今年で3回目の参加です。  
自転車文化タウンづくりの会は  
“歩行者も自転車も安心して通行  
できる環境づくり”を求め、団  
体の趣旨に賛同する方々を集め、自転車で  
走行アピールを行っています。

## モビリティウィーク (9/16-22)

9/21 カーフリーデー  
「御堂筋へ自転車レーンの設置を」PR・  
自転車マナーの啓発

9/21のカーフリーデー当日は、テーマカ  
ラーの青色アイテムを身につけた賛同者300  
名の自転車が、中之島→御堂筋→長堀通り(2  
週目は本町通)→堺筋→中之島を走行しまし  
た。



自転車アピール走行の様子

会場では子どもの時から自転車に乗る楽し  
さとルールを知ってもらうため、「子ども自  
転車教室」を開催。その他、自転車ルー  
ルやカーフリーデーのパネル展示、自転車マ  
ーケット、自転車試乗会などが行われ、楽  
しみながら、自転車やまちのことを考える  
場の提供も行われました。



子ども自転車教室の様子



チラシ・写真提供：  
自転車文化タウンづくりの会

10/2には「御堂筋への自転車専用レーンの設  
置」が発表され、これまでの取り組みが一つの形になりつつあります。

# 京都市

イベント・プロジェクト賞！  
カーフリーデーベストショット賞！

主催：京都カーフリーデー実行委員会  
(市民団体)



京都府京都市。今年で2回目の参加です。  
京都では9/21(日)にJR二条駅西口  
周辺において京都カーフリーデーを開  
催。「交通」「環境」「福祉」をテーマに、  
普及啓発と体験型ブースが主の会場、鉄道・バス・自転車を中心とした会場、二  
条駅周辺店舗および地域住民による出店・出展を主とする会場にて様々な催しが  
行われました。

## モビリティウィーク (9/16-22)

9/16-22 パネル展示  
9/21 カーフリーデー

7/18～9/22と2ヶ月にわたる駅前商業施設でのパネル展、また9/16～21  
にはNPO 法人京都コミュニティ放送(ラジオ)との連携により、カーフリー  
デーの趣旨を広く周知しました。

また、映画館との連携により、公共交通利用に対するインセンティブ創出事業と  
して、地下鉄・市バス利用者に対して映画鑑賞券の購入割引が行われました。



自転車試乗会の様子



各出展ブースの様子

チラシ・写真提供：京都カーフリーデー実行委員会



## 高松市

主催：カーフリーデー高松推進協議会  
(行政主体・協議会形式)



香川県高松市。  
今年で7回目の参加です。  
9/21に、カーフリーエリアとした美術館通りと3つの商店街にて、カーフリーデーを実施。会場内では自転車シミュレーターや交通安全教室、パネル展示、スタンプラリー等、多彩なイベント・啓発事業が実施されました。その他にも、レンタサイクルを利用して来場した方に利用料100円のキャッシュバック。また、ことでん志度線でのサイクルトレイン（自転車を折畳んだり袋に入れず電車内に持ち込みできる）も運行、バスの無料乗車券の配布等、公共交通の利用促進につながる取組みも実施されました。9/22には、四国地方における多核連携型コンパクト・エコシティの実現を目指し「四国EST創発セミナー」が連携イベントとして開催されました。

### モビリティウィーク (9/16-22)

- 9/21 カーフリーデー
- 9/22 セミナー (四国EST創発セミナー)



カーフリーデーの様子



キッズトレーニング自転車

チラシ・写真提供：カーフリーデー高松推進協議会



## 那覇市

まちづくり貢献賞！、市民向けアピール賞！  
カーフリーデーベストショット賞！

主催：なはモビリティウィーク & カーフリーデー実行委員会  
(行政+市民団体)



沖縄県那覇市。今年で8回目の参加です。  
平成21年に策定された「那覇市交通基本計画」において、なはMW & CFDは「交通に対する意識改革」を図る重要な取組みの一つとして位置づけられています。今年初めてカーフリーゾーンである国際通りトランジットモールをイベント会場とし、来場者に車のない空間をイベントと共に体験してもらいました。また、公共交通の利用促進と商店街の賑わい創出および活性化を目的に、公共交通を地域の情報発信源として活用する「カーフリーデー応援キャンペーン」が実施され、商店など地域の方と連携をとりつつ、カーフリーデーの取組みを周知し、公共交通と地域を結びつけました。バス通キャンペーンの事前告知、10月から運用開始のIC乗車券「OKICA」、モノレール延長事業・新駅の来場者への周知も行われました。

### モビリティウィーク (9/16-22)

- 9/16-22 パネル展示
- 9/16,19-21 街頭キャンペーン
- 9/20-21 カーフリーデー
- 9/1-10/31 カーフリー宣言の募集
- カーフリーデー応援キャンペーン



国際通りトランジットモールの様子



車いすでのバスの乗り降り体験の様子

## 【ヨーロッパモビリティウィーク&カーフリーデーの枠組み】



※一般社団法人カーフリーデージャパンは、ヨーロッパモビリティウィーク&カーフリーデーの日本での普及、啓発活動を担当する組織です

## 【ヨーロッパモビリティウィーク&カーフリーデー 実施の目的】

ヨーロッパモビリティウィーク&カーフリーデーは、環境問題を都市交通の面から対処していくため、また街に人中心の賑わいを創り出していくため、「車の使い方」を見直そうというものです。

持続可能な都市交通に向けたプロジェクトであり、単なるイベントの実施でもなければ、社会実験でもありません。

車優先社会から、公共交通や自転車を中心とした歩行者中心の暮らしづくりをめざし、より多くの人に、車のあり方について考えてもらいます。その上で、各都市がめざすまちづくりに向けての、新しい施策を開始する機会となるのです。

### 社会啓発

- ・ 車と地球環境問題
- ・ 車と都市交通
- ・ 車と都市文化
- ・ カーフリー空間の体験

を考える

### 新しい施策の開始

- ・ 市民への周知
- ・ 新しいシステムの紹介
- ・ 新施策のスタート

の機会とする

お問い合わせはカーフリーデージャパンまで

一般社団法人カーフリーデージャパン  
 ヨーロッパカーフリーデー日本担当コーディネーター 望月真一  
 東京都千代田区六番町6-20-304 〒102-0085  
 tel.03-3234-1765/fax.03-3234-1748  
 cfdjapan@cfdjapan.org  
 http://www.cfdjapan.org

